

体験学習室のAV機器説明書

【マイクロフォンの使用】

マイクロフォンは、アンプ・チューナー・ミキサーの3つの全てのスイッチがON状態で使用できます。そのため、3つ各機器のON・OFFを一括スイッチ（下図・黒枠）でできるようにしています。

ラックの上にあるスイッチをONすると、アンプ・チューナー・ミキサーの全ての機器がONになるようにしています。

しかし、使用者が誤って個別の機器をOFFしてしまうと、次の使用者が一括スイッチをONにしても、その機器だけはOFFのままとなり、マイクは使用できません。

しかし各機器はON時にランプが点灯するので、もし点灯していない機器があれば、その機器のスイッチ（下図・赤枠）をONしてください。

また、アンプの設定変更をした事により、アンプの電源をONしてもマイク音声が出力されない場合があります。⇒【アンプの設定変更の方法】





(上) アンプ
マイクの音量はボリュームつまみ
(緑枠) で調整します。

(中) ワイヤレス
チューナー (無線
マイク用)

(下) ミキサー
マイクは周波数
「53」・「54」の2
本使用可。

【アンプの設定変更の方法】

アンプの設定は変更しないようにしてください。ただし、何らかの理由で変更されているためにマイクが使用できない場合は、次の方法により設定を変更する。

- (1) **VIDEO**スイッチ (上図・茶色枠) を押す毎に、表示が順に、**VCR**⇒**V-AUX**⇒**VDP**と変わります。マイクやプロジェクターの音声を出力できるモードは**VDP**ですので、これに設定してください。
- (2) 「V-AUX」や「V-AUX」に設定した場合は、マイクやプロジェクターの音声は出力されません。

【スクリーンの利用】



正面に向かって左の扉の横にスクリーンの昇降スイッチがあるので、降ろす場合は左下、使用後に上げる場合は、左上のボタンを押す。

スクリーンが降りてきたら、スクリーンの歪みの是正のため、両端を下にある「おもり」で引っ張るため、ロープで留める。

【プロジェクターの利用】

(1) プロジェクターセットは、プロジェクター本体とDVDプレーヤー、VHSビデオプレーヤーがセットになっています。

(2) DVD及びビデオプレーヤーの画像と音声は、切替器（下の写真）を介してプロジェクターに接続されています。DVDを利用する場合、切替器の「DVD1」のボタンを押してください。



(3) プロジェクターは、正面のスクリーンを下ろして、その前 30～50cm の位置に設置する。

(4) プロジェクターの電源ONの前に、DVD（ビデオ）プレーヤーのスイッチをON（切替済）しておけば、プロジェクターの電源ON時には入力機器を自動的に選択し、スクリーンに映し出されます。

(5) 音声は、室内スピーカーから出力するため、プロジェクターの音声出力端子をスピーカー入力端子と接続します（後述）。

(6) スクリーンの映像枠の調整は、プロジェクターの台を前後に移動して行う。台形歪みは調整ボタンで調整する。

＜パソコンとプロジェクターの接続＞

(1) パソコン映像のみ出力したいとき

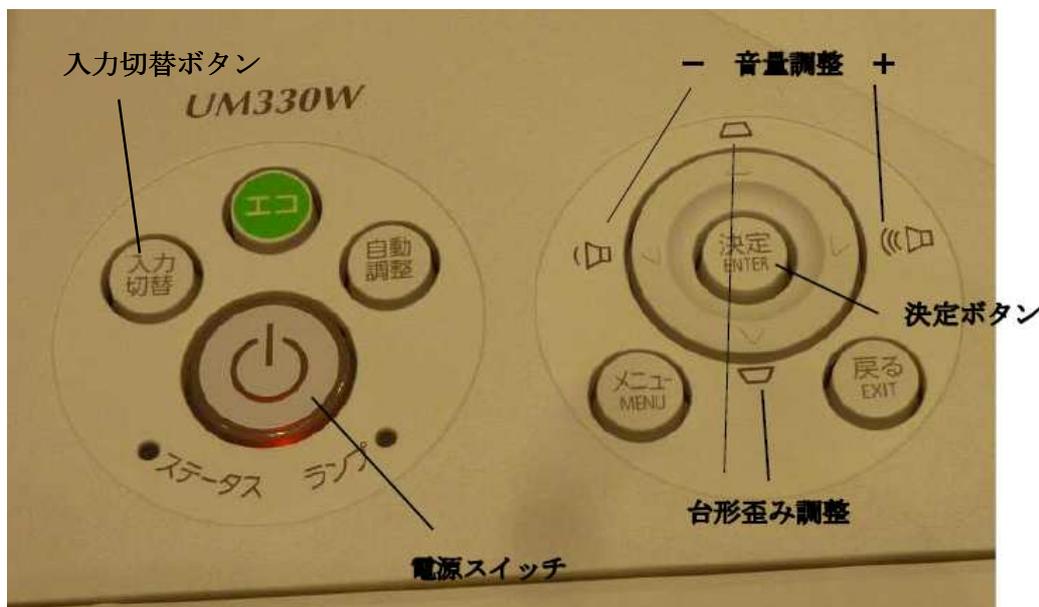
プロジェクターに接続済のRGB端子をパソコンに接続することで映し出されます。

ただし、DVD（ビデオ）プレーヤーも利用の場合、プロジェクターの入力切替ボタンで切り替える必要があります。

(2) パソコン映像と音声両方、出力したいとき

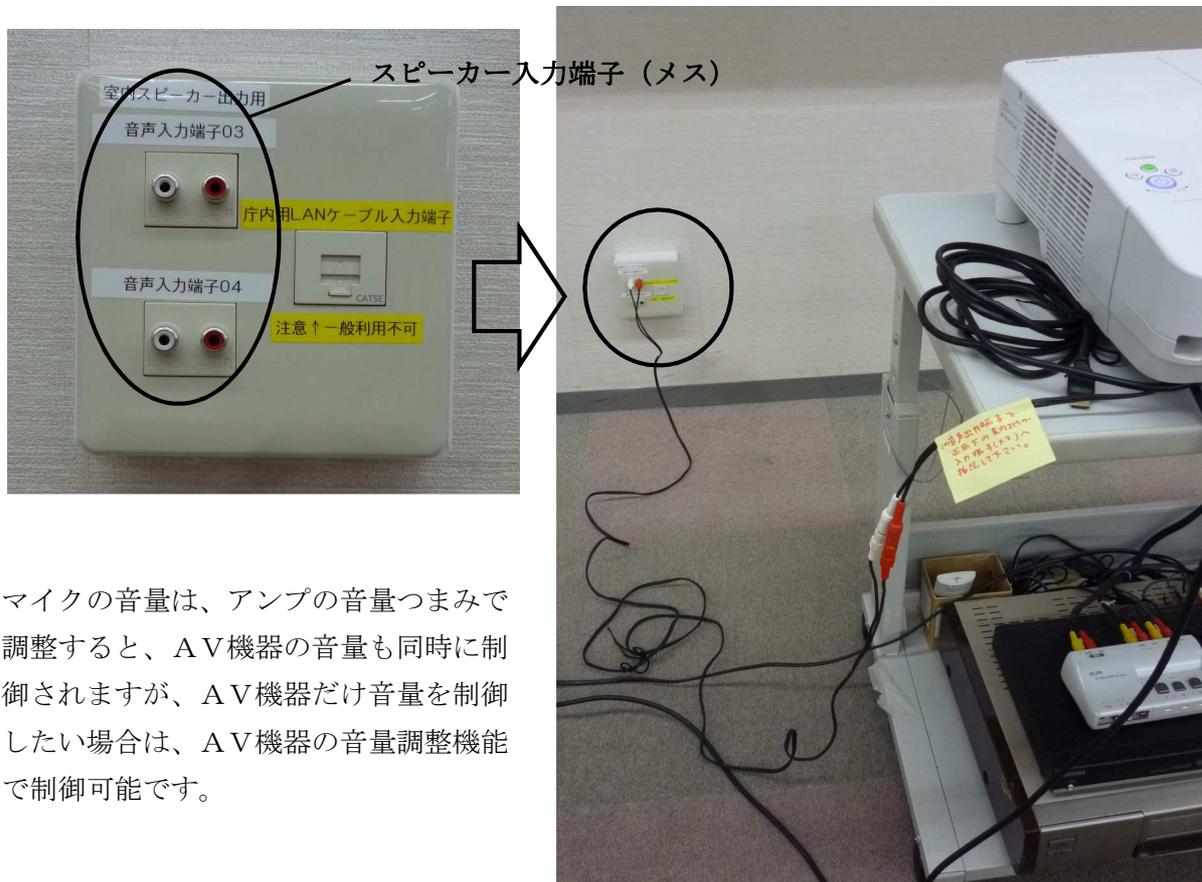
プロジェクターと接続済のHDMI端子でパソコンを接続します。

ただし、DVD（ビデオ）プレーヤーも利用の場合、プロジェクターの入力切替ボタンで切り替える必要があります。



<音声を室内スピーカーに出力する>

前方の壁に入力端子ボックス（赤白のRCAピンジャック（メス）2箇所とLANケーブル）は室内スピーカーに繋がっている。プロジェクターから出ているオスのピンジャック（音声出力端子）と接続すると、マイク音声とともに接続されたAV機器の音声も室内スピーカーから出力される。



マイクの音量は、アンプの音量つまみで調整すると、AV機器の音量も同時に制御されますが、AV機器だけ音量を制御したい場合は、AV機器の音量調整機能で制御可能です。

<注意！>

同じボックスにあるLANケーブル（庁内パソコン専用）は、セキュリティ上、持ち込んだパソコンを接続することができませんので、ご了承ください。

2つの音声端子は、ミキサー⇒アンプ⇒室内大型スピーカーに接続されているので、マイクと2つの音声は同時に出力されます。

持ち込みした機器から音声を室内大型スピーカーに出力したい場合は、持ち込み機器の音声出力端子から赤白ピンジャックへ変換するケーブルが必要です。それらは各自でご用意ください。

マイクの音量はアンプの音量つまみのみ調整可能ですが、その他の接続機器の音量については、それぞれの接続機器から音量を調整してください。

プロジェクターに接続されている端子は以下のとおりです。

1. HDMI ケーブル (パソコンやAV機器から音声と映像を入力)
2. RGBケーブル (パソコンから映像のみ入力)
3. 赤・白・黄のピンジャック (DVDと接続済)
4. プロジェクターに入力された音声を出力する端子 (ピンジャックから赤白ピンジャックに変換して、音声入力ボックスに接続～前頁参照～)

これらの端子を、プロジェクターから取り外したりしないでください。

使用後は、ケーブル類を紐でまとめて、使用前の状態 (下の写真) にしてください。

